

須坂市周辺で観られる「猛禽類」

日本で1番身近な猛禽類。
翼を広げると150cmにもなる
実は大型のタカ。

トビ

眼のまわりが黒い。
白っぽい個体もある。
ミミズやカエル、魚、死骸などを食べ、カラスと獲物や縄張りがかぶりやすく、よくケンカになる。負けるなトビー！！

ヒョー ヒョーヒョーヒョー

タカの仲間

ノスリ

野をするように飛ぶため「ノスリ」。トビに似ているが広げた尾羽の形が丸い。トビくらいよく見かける。

広げた尾羽がまっすぐ

広げた尾羽が丸い

ヒエー フィーヨ

サシバ

繁殖のため、夏に東南アジアから日本へ。秋には帰っていく。長野県でも渡りの姿を観ることができる。

ヒョーフィー

メスには白いまゆもよう
のどに1本線

蒼鷹

オオタカ

羽の色が青灰色で、元々は「アオタカ」と呼ばれていた。都会でも観られる。まゆ模様がハッキリ！

翼指6枚
メスはもっと大きく茶色、ぼい
先に丸みがある

キャッキャッ
キャッキャッ
キリッと太く
白いまゆもよう

灰鷹

ハイタカ

はやきタカから「ハイタカ」。元々はメスがハイタカ、オスは「コノリ」と呼ばれていた。主に小型の鳥をつかまえる。オオタカが1番の天敵。

翼指6枚
（先がとがっている）

キッ キッ
キッ キッ

雀鷹

ツミ

日本で1番小さな猛禽類で、オスはヒヨドリくらい。主に小型の鳥をつかまえる。オスは目が赤く、メスは黄色。

翼指5枚
のどにしっかり1本線
うすいオレンジ

ヒョーヒョー
キー キキキ
のどに1本線

隼

ハヤブサ

最高時速300kmで急降下し、えものを空中でたたき落とす。速翼から「ハヤブサ」。主にハトくらいの大きさの鳥をつかまえる。つぶらな瞳のスーパーハンター！

青っぽい羽色が
かっこいい！！

キー
キー
ちかくで開くと
かないうるさい...

稚児隼

チゴハヤブサ

ハヤブサの子供のように小さいことから「稚児(ちご)」ハヤブサ。夏にアジア南部から日本へやってくる渡り鳥。

足の黄色が
よくめだつ

ハヤブサの仲間

キー
キッ キッ
ハヤブサの
あかしの
ヒゲもよう

長元坊

チョウゲンボウ

ハトくらいの大きさで、日本で観られるハヤブサの中で1番小さい。浅いはばたきでひらひらと飛ぶ。

キー
キュー キュー
丸い顔
眼がギョッ！！

昼行性

フクロウの仲間

オス

ホッホー
ゴロスケ
ホッホー

ギャー
メス

太いたてし
もよう

夜のハンター！

青葉木菟

アオバズク

渡り鳥で、青葉が生い茂る夏に東南アジアから日本へやってくることから「青葉(あおば)」ズク。主に昆虫を食べる。ウラルフクロウと違って視力で狩をするため、顔が平たくない。

ホーホー
ホッホッ

夜行性

梟

平たい♡型の顔

ウラルフクロウ

一般的にフクロウと呼ばれ、人里でもよく見られる鳥。大きな木に開いた穴、「樹洞」に巣を作るが、カラスやタカの古巣を利用することもある。すぐれた聴覚で獲物の音を感知し、ネズミや鳥類も捕食する！

尾羽が長く
おびもよう

【情報提供】

長野自然観察の会

←オープンデータから
カラーで保存！！

す ざ か し ど う ぶ つ え ん

